



丹政クラブ 橋本 尊文 議員

早急に精神障がい者対策を

市長 より良い施策を検討中

問 市の精神障がい者に対する施設の立ち遅れは認めない事実である。園部町では精神障がい者施設としてグループホーム「つぼみ」と共同作業所があるが、ともに民間の賃貸物件で老朽化が進んでいる。現状認識と対応を伺う。また、家族会は精力的活動を展開しているがその支援策と活動拠点となる園部地域活動支援センターの取り組みについて伺う。

市長 精神障がい者の方々の課題は理解している。国や府の補助施策・情報を提供する中、よりよい施策とするよう市として努力する。地域活動支援センター設置は現在鋭意検討中で21年度中に方向を決定する。

問 市道美園・小山西線の拡幅は美園町・栄町・小山西町の積年の課題、願望である。現在栄町交

交通網の整備は喫緊の課題である。特にこの問題は地域振興・住民の社会参加・高齢者対策・福祉問題などを総合的に勘案する中、総合連携計画が必要と思うが市長の見解を伺う。



丹政クラブ 川勝 眞一 議員

必要な「減災」管理体制は

市長 防災行政が最優先課題

問 地域防災計画・総合防災ハザードマップにもとづいて市民の暮らしを守るため、災害に向けての準備と対応は、教育・啓発・訓練の強化が重要で、ハザードマップの活用を行い、危険場所の周知徹底と防災計画を近隣単位で行う必要がある。災害前・災害時・災害後の段階で必要な防災危機管理体制の強化を伺う。

問 将来を担う子どもたちの地域づくりが行われている。安心して出産・育児が出来て子どもの権利と母親の働く場所の拡大や親の心配相談やサポート強化について。高齢者が生活を行うには、地域

での共助が一番大事で、相談などふれあい・支え合いが必要である。安心して老後生活ができる地域づくりについて伺う。

問 JR八木駅等整備計画調査されるが、市の窓口である、八木駅舎と周辺整備に、JRと周辺住民も入った話し合いを行い、利用者に必要なエレベーターなどの整備が急務である。



丹政クラブ 村田 正夫 議員

トロッコ道を観光の目玉に

市長 観光振興、地域振興につなげたい

問 今回指定された芦生のトロッコ道を観光の目玉に育てるなど、かやぶきの里・西の鯖街道・美山峠など観光資源をさらに活かす必要がある。「美山ゆかり街道十景」を選定してはどうか。

問 少子高齢化が過疎に拍車をかけ、耕作放棄地にも繋がっている。国は過疎対策として、地域振興会やタナセンなどに注目している。有限会社ではあるが、高齢者や地域を守っている点を認識してほしい。評価の高い地域力が、急速に失

われる危機にある。それを守る支所機能は、美山にとって「命の綱」である。耕作放棄地対策として、酒米五百万石の作付面積拡大が必要ではないか。

問 合併により法律上、公共下水となり、28年に市に移管される。管理負担と財政負担は大きく、国・府への働きかけ、同じ立場の市とのスクラムが必要である。

農民組合京都府連合会 会長 佐々木幸夫ほか
産業建設常任委員会に付託されました。

請願書の取り扱い

《政府に計画どおり備蓄米の買い上げを行うよう意見書の提出を求める請願書》

請願の要旨は「備蓄米の買い上げを政府に計画どおり備蓄米の買い上げを行うよう意見書の提出を求める」でありました。

委員会において審査の結果、請願項目にある備蓄米の目的や買い上げ数量は数字的根拠もなく意見書として提出するには課題があるとして、不採扱としました。

陳情書の受理

《最低賃金の引き上げと中小企業対策の拡充を求める陳情》

京都地方労働組合 総評議会 議長 岩橋 祐治

要望書の受理

《非核・平和施策に関する要望書》

原水爆禁止国民 平和大行進 京都実行委員会代表 岩橋 祐治



米の集荷